

第7章 3段パラレル・ディレイで
ピッチ変調&多重化!

俺様に
注目!

一人が百人!
増殖系ハイパー・コーラス
「アンサンブル」

富沢 瑞夫 Mizuo Tomizawa

イントロダクション

1

2

3

4

5

6

7

8

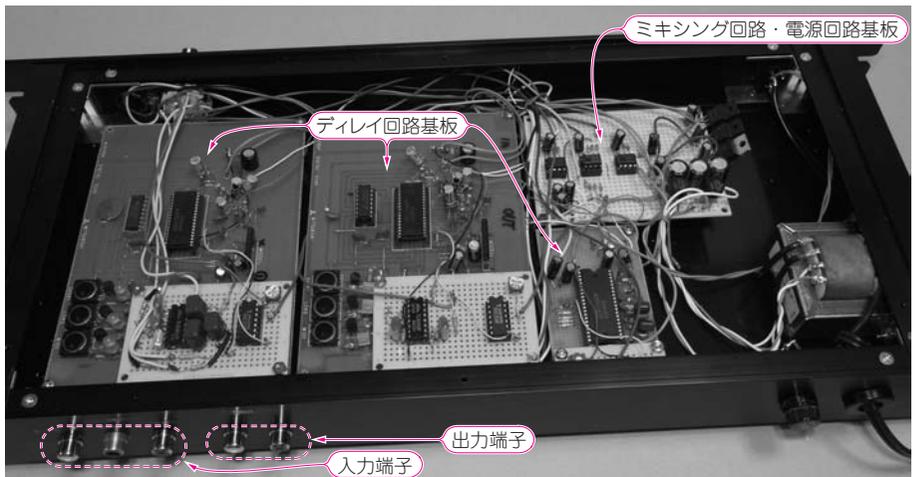
9

10

11



(a) 正面



(b) 背面と内部

写真1 単音演奏が多人数の弦合奏や管合奏風に大変身! アンサンブル・エフェクタ

■ コーラスのすごい奴

アンサンブル・エフェクタを通すと、単音演奏でも多人数の弦合奏や管合奏風の音色になります。

コーラスも複数奏者の音色になりますが、アンサンブルは、さらに多人数で演奏した感じの音になります。ストリング・アンサンブルだけでなく、ブラス・アンサンブルなど多重演奏的な音です。

合奏音を得る方法として、テープ録音された音が演奏されるような仕掛けをもった「メロトロン」という楽器が60年代にありました。

シンセサイザを使った多重録音による弦楽合奏的な音もありました。録音を使わず電子的に合奏音を得るのがアンサンブル効果です。のこぎり波でも弦楽合奏のような多重音にできます。